

情報技術 (IT) 授業科目一覧

ITF1	授業科目名	情報技術概論	単位数	2	年次・学期	1年次前期
概要	IT 基礎はカリキュラムの入門レベルにあり、この後の講義で必要とされる基礎能力を身につける。IT 領域の概要を説明し、学生は IT 領域の考え方を身につけ始められるようになる。IT 領域の学習で目指すプロフェッショナルとしての在り方を理解する。					
ITF2	授業科目名	情報技術とビジネス	単位数	2	年次・学期	1年次後期
概要	カリキュラムの入門として、この後の講義で必要とされる基礎能力を身につける。学生は IT 領域と関連する学習範囲を理解する。IT 領域の学習で目指すプロフェッショナルとしての在り方を理解する。					
PF1	授業科目名	プログラミング基礎 I	単位数	2	年次・学期	1年次後期
概要	プログラミングの基礎知識を学び、その実践と問題解決に必要な不可欠な技術と概念を身につける。					
PE1	授業科目名	プログラミング基礎演習 I	単位数	1	年次・学期	1年次後期
概要	プログラミングの基礎知識を学び、その実践と問題解決に必要な不可欠な技術と概念を身につける。					
PF2	授業科目名	プログラミング基礎 II	単位数	2	年次・学期	2年次前期
概要	オブジェクト指向プログラミングを学び、その実践と問題解決に必要な不可欠な技術と概念を身につける。また、抽象データ型について学ぶ。さらに、イベント駆動プログラミングに必要な技術と概念を身につける。					
PE2	授業科目名	プログラミング基礎演習 II	単位数	1	年次・学期	2年次前期
概要	オブジェクト指向プログラミングを学び、その実践と問題解決に必要な不可欠な技術と概念を身につける。また、抽象データ型について学ぶ。さらに、イベント駆動プログラミングに必要な技術と概念を身につける。					
NET	授業科目名	ネットワーク技術	単位数	2	年次・学期	2年次前期
概要	ほぼ全ての IT アプリケーションには、ネットワークが絡んでいる。組織の中でネットワークや通信インフラを選択、設計、配置、統合、管理するのは IT プロフェッショナルの役割である。この知識分野では、データ通信、電気通信、インターネット・イントラネット、インフラセキュリティが扱われている。また、マルチメディアにおけるネットワークのアプリケーションや、情報格納や配布、World Wide Web なども扱われている。					
PT	授業科目名	プラットフォーム技術	単位数	2	年次・学期	2年次前期
概要	IT プロフェッショナルはキャリアの中でさまざまなプラットフォームに遭遇する。IT プロフェッショナルの役割は、プラットフォームやコンポーネントを選択、配置、統合、管理して、組織の IT インフラの整備を支援することである。この知識分野には、ハードウェア・ソフトウェアの基礎と、IT システムを構成する重要なコンポーネントを組合せ、それらをどのように統合するかが含まれる。					

IM1	授業科目名	情報管理 I	単位数	2	年次・学期	2 年次前期
概要	実世界を必要な視点から抽象化した概念モデルを作成し、概念モデルに沿ってデータベースが設計される。データベース言語としては SQL が広く用いられている。この科目で習得すべき知識には、概念モデル、データモデル、SQL などが含まれる。					
IM2	授業科目名	情報管理 II	単位数	2	年次・学期	2 年次後期
概要	データから意図をもって編集された情報は、組織の管理や生産性、他者との差異化に重要である。このようにデータを組織にとって有益なものとするためには、データは効率的に収集、編成、利用、管理されなければならない。組織をサポートするために、このようにデータや情報システムを開発、導入、運用、統合するのは、IT プロフェッショナルの役割である。この知識分野には、データや情報に関する収集、編成、利用、管理、モデリング、変換、表現、信頼性、セキュリティが含まれる。					
HCI	授業科目名	ヒューマンコンピュータインタラクション	単位数	2	年次・学期	2 年次後期
概要	IIT のアプリケーションやシステムの開発に際して、ユーザを理解し、ユーザの立場に立つということは、IT 領域において重要な要素である。IT 領域の卒業生はユーザや、組織での位置づけの重要性を認識する考え方を身につけていなければならない。また、IT のアプリケーションやシステムの開発、評価、配置においてはユーザ中心の方法論を採らなければならない。IT 領域の卒業生にはユーザとタスク分析、人的要因、人間工学、アクセシビリティ標準、認知心理学などを含み、また、それだけにとどまらない HCI についての知識を身につけていくことが要求される。					
IPT	授業科目名	統合プログラミング	単位数	2	年次・学期	2 年次後期
概要	組織では、互いに通信したり協調したりする必要のある様々な技術が使われている。IT 分野の重要な要素は多数のアプリケーションと多数のシステムの統合である。この知識分野では様々な種類のプログラミング言語とそれらの適切な利用を調査することである。また、組織をサポートするシステムの管理、統合やセキュリティを用意を行うために、スクリプト言語、アーキテクチャ、アプリケーションプログラミングインターフェース、プログラミングの実践についても取り組む。					
EX1	授業科目名	情報技術総合演習 I	単位数	1	年次・学期	2 年次後期
概要	情報技術として学習するさまざまな知識が技術を活用して、統合的システムを構築するための実習や構築の演習を行う。					
IAS1	授業科目名	情報保証と情報セキュリティ I	単位数	2	年次・学期	2 年次後期
概要	情報システムへの攻撃が日々増大しているため、情報保証と情報セキュリティ (IAS) が IT 分野での最重要課題となっている。「情報保証と情報セキュリティ I」では、情報セキュリティの仕組み、情報セキュリティサービス、ネットワークセキュリティ、ソフトウェアセキュリティ、脆弱性などについて学ぶ。					
IAS2	授業科目名	情報保証と情報セキュリティ II	単位数	2	年次・学期	3 年次前期
概要	情報システムへの攻撃が日々増大しているため、情報保証と情報セキュリティ (IAS) が IT 分野での最重要課題となっている。「情報保証と情報セキュリティ II」では、情報システムの運用上の問題、セキュリティポリシーと手順、攻撃と防御の方法、復旧ならびに情報セキュリティについて学ぶ。					
SP	授業科目名	技術者としての社会的責任	単位数	2	年次・学期	3 年次前期
概要	IT プロフェッショナルは技術スキルに加えて、IT 技術の社会への影響を意識して社会規範に則った行動をしなければならぬ。この知識分野は、コンピュータの歴史、社会性、専門性、倫理的、そして法的な面を対象としている。このような知識分野を学習することが、IT を有効に利用した組織作り、組織運用につながる。そのためにもプロフェッショナルとしての会話能力、ドキュメント能力などのコミュニケーション能力を重視していくことが必要となる。					
SIA	授業科目名	システムインテグレーション	単位数	2	年次・学期	3 年次前期
概要	IT プロフェッショナルの役割である、ユーザの要求仕様の把握、機器調達、システム構築、評価のプロセスの知識能力向上を目指す					
EX2	授業科目名	情報技術総合演習 II	単位数	1	年次・学期	3 年次前期
概要	簡単な情報システムを例に、ユーザインタフェース設計書を作成し、デザインレビューの仕方を学ぶ。					

SA	授業科目名	システム管理とメンテナンス	単位数	2	年次・学期	3年次後期
概要	組織の活動を支援するためにコンピュータシステムを設計, 選択, 適用, 配置, 管理することはITプロフェッショナルの役割である。この知識分野は, オペレーティングシステム, ネットワーク, ソフトウェア, ファイルシステム, ファイルサーバ, Webシステム, データベースシステム等の管理と, これらに関するシステムドキュメント, ポリシー, 手順等の重要な技術や概念をカバーしている。					
WS	授業科目名	Web 技術	単位数	2	年次・学期	3年次後期
概要	Web 上のアプリケーションやソーシャルソフトウェア, そしてこれらのアプリケーションへの多様なデジタルメディアの融合に関する設計, 実装, テストについて説明する。Web やソーシャルソフトウェアに起因している社会的問題, 倫理的問題, さらに安全性の問題も対象とする。					
EX3	授業科目名	情報技術総合演習 III	単位数	2	年次・学期	3年次後期
概要	情報技術として学習するさまざまな知識が技術を活用して, 統合的システムを構築するための実習や構築の演習を行う。					